



＜学校の教育目標は「すすんで励もう」です。＞

中秋の名月は古い暦で秋の真ん中にあたる日に、お月見をする日本の風習です。少しずつ涼しくなり、空気も澄んで夜の月もきれいに見えます。秋の収穫や豊作への感謝として、お団子やススキをお供えします。今年は中秋の名月は9月10日です。



2学期始めの身体計測を行いました。身長、体重、視力を測りました。夏休み中にずいぶん大きくなった人もいますね。1学期始めや去年と比べてみましょう。視力も下がらないよう気を付けていますか？



「いいね！」と感じる出来事がありました。給食後、廊下にうどんの出汁がこぼれていました。何人かの5年生がそれを見つけて、声を掛け合い、ポケットから取り出したティッシュで、サッと拭き取ってくれたのです。



1年生が1学期から育てていたアサガオに、種ができました。一生懸命お世話をしていたので、たくさんの種が採れました。また来年、春になったら種まきをして、夏にきれいな花を咲かせてくれるといいですね。



「付箋」を知っていますね。大事なことをメモしておいて、目につく場所にペタッと貼っておく、あの小さな紙です。実はこの「付箋」は、失敗から生まれた大発明なのです。ある会社で、超強力な接着剤を作る研究を進めていました。いろいろ試していたのですが、「何に付けてもくっつかない接着剤」ができてしまいました。みんな「大失敗だ！」と落ち込みましたが、会社に「貼ったり、剥がしたりができるんじゃない？」と思いついた人がいました。失敗をどう活かすかを考えた結果、大ヒット商品が生まれたのです。

